

第2回臨時議員総会開催

陳情要望活動等について報告

去る12月5日、ホテル函館ロイヤルにおいて、第2回臨時議員総会を開催しました。

総会前に本所議員に関係する慶事4件、弔事3件について報告されたほか、総会では、前段の第3回常議員会で承認された議案1件（新会員の加入）を含む、全5件（議員の異動4件、議員1名の補充選任、陳情要望活動、部会・委員会活動、新会員の加入）についてそれぞれ報告が行われ了承されました。

また議員総会終了後、本所議員会の平成29年度定時総会、引き続き同じく議員会主催により総勢86名が出席しての歳末懇親会も行われ、工藤市長や青森商工会議所議員会をはじめ市内各界の方々を

来賓として招き、恒例となった大抽選会も行われる等、盛大に開催されました。



▲開催に先立ち挨拶する久保会頭

■ タイ観光客誘致訪問団

函館—バンコク線が本年夏に新規就航

去る11月21日～24日の日程で、工藤市長、本所松本名誉会頭、久保会頭、境、水島副会頭ほか関係団体の代表総勢15名がバンコクを訪れ、航空会社や国営TV局等において観光プロモーション活動を実施しました。

タイからの観光客誘致を当市の観光施策上の不可欠な課題とし、平成25年度より継続的な観光客送客の要請活動等を行っており、平成28年度におけるタイからの宿泊客数は、前年度比約170%の約1万8千人となり、成果が着実に表れてきています。

今回の要請活動では、タイ国際航空を訪れ、新規就航を要請したほか、LCC(格安航空会社)「タイ・エアアジアX」では、運休している新千歳—バンコク線を遅くとも本年4月までに再開させる考えや函

館—バンコク線を新規就航させ、本年8月～9月頃の就航を検討する考えを示しました。昨年10月、国際民間航空機関（ICAO）が航空安全体制に重大な懸念がある「レッドフラッグ」の指定を解除する等、タイからの航空路線についても新規路線開設の機運が高まっていることも相まって、今後の誘客が期待できるプロモーション活動となりました。



▲タイ・エアアジアXにおいて記念撮影

■ 函館港若松地区クルーズ船岸壁整備事業着工式典

完成後、12万トン級のクルーズ船が停泊可能に

去る12月3日、標記着工式が函館市国際水産・海洋総合研究センターにおいて行われ、工藤市長をはじめ、地元の国会、道会議員ほか市内関係者、本所から境副会頭、酒井専務理事が出席し、工事の安全と早期完成を祈りました。

完成後、12万トン級の大型クルーズ船が若松ふ頭で停泊可能となり、現在、函館駅から約5km離れた港町ふ頭で行っているクルーズ船の受け入れが函館駅付近で行えるようになることから、乗客の利便性向上や滞在時間の拡大、レール&クルーズによる観光客の誘発等、観光面での波及効果に期待されます。なお、大型船の停泊が可能となる完全供用まで5年ほどの工期が見込まれていますが、本年秋の暫定供用を目指し、現在、工事が進められています。

若松ふ頭暫定供用期間での係留が可能なサイズの高級小型クルーズ客船を運航するアメリカのクルーズ船社に対するプロモーション活動を昨年7月に本所・市の合同で実施した際、函館港への今後の具体的な寄港スケジュールを明らかにした船社があったこと等も踏まえると、完全供用開始後だけでなく、暫定供用開始後も外航クルーズ船の寄港による経済効果等が期待されます。



▲着工を記念し、くす玉を開披する関係者

■ 国土交通省「青函共用走行区間等高速化検討WG」

2019年春の全便時速160km 運転実現に向け来年度試験運転を実施

北海道新幹線の青函共用走行区間高速化について検討を進める国交省交通政策審議会整備新幹線小委員会「青函共用走行区間等高速化検討WG」の第3回が、去る12月13日、国交省会議室において開催され、境副会頭が出席しました。

WGでは、これまでの検討状況について報告が

行われ、現在時速140kmで運転している同区間について、1年半後の2019年春に全便160km運転（約3分短縮）が実現できるよう、来年度試験運転を実施する方針が示されたほか、2020年までにゴールデンウィークやお盆等、貨物列車の運行本数が少ない時期の時間帯を限定し、下り線で時速200km運転（約6分短縮）の実現を目指すことが確認されました。

同区間の高速化は地域の長年の願いであり、様々な技術検証や関係機関の調整を経た今回の方針によって一歩進展したところですが、巨費を投じて建設された北海道新幹線が中長期的に利活用され整備効果が地元波及されるよう、本所では引き続き、新幹線本来の姿である全便の時速260km運転早期実現を目指し、地元関係機関と共に要請を行って参ります。

■ 道南縄文文化推進協議会

縄文シティサミットinはこだてを開催

去る11月11日、道南縄文文化推進協議会をはじめとする市内関係団体で構成される縄文シティサミットinはこだて実行委員会が主催する標記サミットを、約250名が参加し、函館アリーナで開催しました。

当日は、考古学者であり國學院大學名誉教授の小林 達雄 氏を講師に招き、「日本人の中の縄文」をテーマに基調講演を行い、縄文土器の特殊な紋様から見える縄文人が持つ独自の世界観や自然と共生しながら1万年も続いた縄文時代の特殊性について説明されました。

その後、函館市、青森市、伊達市、洞爺湖町、鹿角市、北秋田市、東松島市、糸魚川市、塩尻市、小矢部市の10市町代表らが「縄文の国際観光に向けた戦略」をテーマに意見交換し、改めて観光資源としての縄文遺跡の活用を考える機会となっただけでなく、縄文遺跡群の世界遺産登録に向けた機運の醸成に繋がるサミットとなりました。



▲トークセッションの様子

■ 20th Anniversary 2017 はこだてクリスマスファンタジー

ツリーと花火の競演で多くの来場者を魅了

今年で20回目を迎える函館の冬の代表イベント「2017はこだてクリスマスファンタジー」が、去る12月1日～25日の日程で、赤レンガ倉庫群前において開催されました。

1日のオープニングセレモニーでは、久保会頭や柳沢実行委員長、工藤市長らが壇上に上がり、カウントダウンに合わせて、約14万8千個の電球で飾りつけられたツリーを点灯し、色鮮やかな花火の打ち上げとともに、多くの市民や観光客を魅了しました。



▲オープニングセレモニーの様子

■ 2017はこだてクリスマスファンタジー「ひろさきナイト」

クリスマスファンタジー来場者へ弘前市の魅力をPR

去る12月16日、はこだてクリスマスファンタジー会場において弘前市PRイベント「ひろさきナイト」が、葛西弘前市長、清藤弘前商工会議所会頭らが参加し、盛大に挙行されました。

今年で7回目を迎えた「ひろさきナイト」では、毎年恒例の巨大アップルパイ約1,400食が函館市民や観光客に振る舞われたほか、津軽三味線奏者によるライブ演奏やご当地アイドル「りんご娘」のステージ、弘前と函館の工芸団体による「津軽のクラ

フト×函館のクラフト」等が開催され、大勢の観客で賑わいました。

また、函館・弘前の各団体関係者による交流夕食会がみなとの森において開催され、本所からは久保会頭はじめ8名が出席し、両市の更なる親睦を深めました。



▲「ひろさきナイト」点灯式の様子

■ 第8回津軽海峡交流圏・大農林水産祭

青森市で青函連携商品を販売

南北海道と青森県産の農林水産物や加工品等の販売および食文化の発信を目的とした第8回津軽海峡交流圏・大農林水産祭が去る11月11日～12日の日程で、青森産業会館において開催されました。

当日は、津軽海峡圏から130の企業・団体が出店し、2日間で約2.4万人が来場する中、青森・函館商工会議所による合同ブースを設け、共催事業である『パートナーシップ構築懇談会』をきっかけとして生まれた青函連携商品の販売や、函館観光のPRを目的としたノベルティグッズ配布を行いました。



▲会場内のにぎわう様子

👑 第61回函館圏優良土産品推奨会

(一社)函館国際観光コンベンション協会会長賞
タルト・オ・ポム“ほおずり”



希少品種「ほおずり」のキリッとした酸味が醸し出すタルトです

(1個) **1,728円(込)**

奨励賞 レアフルりんご



北海道七飯町産のりんご本来の風味を味わえる商品です。

(3個×2袋) **648円(込)**

(株)天狗堂宝船

亀田郡七飯町字中島205-1

TEL: 0138-66-3200

■ タックスフェア2017

税に触れる様々なイベントを開催

毎年11月の『税を考える週間』協賛行事である「タックスフェア2017」を去る11月9日～14日の日程で、棒二森屋において開催しました。

このイベントは、本所・北海道税理士会・函館青色申告会・函館法人会等が実行委員会を組織し、函館税務署等の後援のもと、様々なイベントを通じて税に触れる機会を増やし、税務行政に対する認識を深めてもらうことを目的として開催しており、今年で28回目を迎えました。

会場では、税の無料相談や税の書道・作文・絵がき等の展示、偽ブランド商品の展示等のほか、期間中には、「特別講演会」や「きき酒会」、「電車でGO」等の関連行事も開催され、数多くの方が参加しました。



▲オープニングセレモニーのテープカット

■ おもてなし英会話講座

地元事業者のインバウンド対応力を強化

日本におけるインバウンド（訪日外国人）旅行者が年々増加し、函館地域でも来函外国人宿泊客数は40万人（函館市観光部『平成28年度来函観光入込客数』より）を超え、『国際観光都市・函館』におけるインバウンド対策は重要性を増している中、本所では11月より、今年で第3回目となる会員事業所の社員・職員を対象とした『おもてなし英会話講座』を開催しています。

同講座は、参加者が「自社に成果を持ち帰り、社内での指導的立場となる社員を養成すること」を目標に、精華学園高等学校函館校のビル・ボーマン氏を講師に招き、「宿泊」「物販」「飲食」等、様々な事業に即し、ロールプレイング等を交えた実践的な

内容の講義を展開しており、参加者からは「接客英語や基本的な英会話等を学びたい」という意欲的な声が聞かれます。

また、新たな取り組みとなる英会話以外の部分でのおもてなし対策として、第6回の講義には、同校の今村 美香 氏を講師に招き、外国語版のメニュー表やPOPの作成に役立つカラーコーディネートを学ぶこととなっており、講座は2月下旬まで全10回にわたって開催する予定となっています。



▲おもてなし英会話講座の様子

■ 第26回優良生徒表彰式・2017年全国そろばんコンクール

努力をたたえ優良生徒8名を表彰

第26回日本珠算連盟優良生徒表彰式と2017年全国そろばんコンクールを去る12月3日、56名の選手が参加し、本所会議室において開催しました。

当日は、コンクールに先立ち第26回日本珠算連盟優良生徒表彰式を行い、1級合格者等成績が優秀だった8名の生徒が優良生徒として表彰を受けました。

その後は、2017年全国そろばんコンクールで予選を勝ち抜いた総合競技部門別優勝者12名による記録会や、種目別競技を行い、参加選手は年内最後となる大会で互いの腕を競い合いました。



▲表彰された優良生徒の記念写真

■青年部

道央・道南協議会連絡会議函館会議を開催

平成29年度北海道商工会議所青年部連合会道央・道南協議会（登別、美唄、岩見沢、恵庭、石狩、函館、森、小樽、倶知安、札幌、千歳の11商工会議所青年部で構成）連絡会議函館会議を去る11月17日、函館商工会議所青年部から外崎会長はじめメンバー18名、各商工会議所青年部からメンバー45名が参加し、ホテルイマジンホテル&リゾート函館において開催しました。

当日は、連絡会議にて同協議会の規約制定についての協議のほか、各単会から今年度の活動報告を行いました。引き続き、講演会として「函館マラソン創設活動について」をテーマに、函館商工会議所青年部顧問の齋藤 利仁 氏を講師として迎え、フルマラソン実現までの道のりや今後の展望等についてお話しいただき、参加者は熱心に耳を傾けていました。

講演会終了後には懇親会を開催し、和やかな雰囲気の中交流を深め、盛会裡に終了しました。



▲懇親会後の集合写真

11月例会を開催

11月例会を去る11月21日、外崎会長はじめメンバー42名が参加し、ホテル函館ロイヤルにおいて開催しました。

例会では、はじめに(株)北海道バスケットボールクラブ代表取締役CEO 横田 陽 氏より「観るスポーツが地域にもたらす効果とは」をテーマに、続いて国土交通省北海道運輸局観光部国際観光課長水口 猛 氏より「するスポーツをどのように地域効果をもたらすものに利用するか」をテーマにそれぞれ講演いただいた後、外崎会長をコーディネーター、講師2名と函館市教育委員会生涯学習部スポーツ振興課長 町谷 仁志 氏をパネラーとして、「スポーツツーリズムとは」をテーマに、パネルディス

カッションを行いました。

パネルディスカッションでは、「市内宿泊施設の宿泊料が高騰し、合宿が難しいとの声を誘致先から聞く」、「大規模なスポーツ大会の誘致には、民間団体の協力が必要である」等の意見が述べられ、函館アリーナ活用とスポーツコンベンションの活性化、スポーツツーリズムの研究を基本方針に掲げる当青年部にとって、今後の事業活動を進める上で非常に参考となる例会となりました。



▲パネルディスカッションの様子

■女性会

第5回クリスマスチャリティパーティーを開催

クリスマスチャリティパーティーを去る12月7日、工藤市長、久保会頭をはじめ、多くの来賓を招き、金森ホールにおいて開催しました。

当パーティーは、冬期函館観光の柱である「はこだてクリスマスファンタジー」を盛り上げることを目的に、今年で5回目を迎えました。

当日は、当会会員27名を含む総勢132名が参加し、クリスマスソングの生演奏や抽選会等が盛大に行われたほか、パーティー会費の一部で、『はこだてクリスマスファンタジー実行委員会』へ運営寄付金を贈呈し、『NPO法人ウィメンズネット函館子どもサポートふわっと』へ同団体で保護を受けている児童へのクリスマスプレゼントとして、サンタブーツのお菓子セットと抱き枕を贈りました。



▲パーティーを楽しむ参加者たち

■ 銭亀沢地区女性部

「フラワーアレンジメント講習会」および「生け花講習会」の開催

「フラワーアレンジメント講習会」を去る12月1日、「生け花講習会」を去る12月25日、共に銭亀沢支所において、銭亀沢地区女性部メンバーが参加し開催しました。

同講習会はクリスマスおよびお正月を迎えるにあたり店舗を華やかに飾り付けるひとつとして、「フラワーアレンジメント講習会」はフラワーショップ花泰の中島 姫代美さん、「生け花講習会」は日本華道院 教授 春藤 トキエさんを講師に招き、毎年開催されています。

当日は、講師の専門的な指導を受け、参加者全員、作品を完成させ、お互いの作品を見ながら懇談し、和やかな雰囲気の中終了しました。



▲完成させたフラワーアレンジメントとともに記念撮影

函館商工会議所 1号議員補欠選挙

本所議員選挙及び選任規約第28条の規定により、下記候補者をもって無投票当選といたします。

齊藤建設(株) 代表取締役 齊藤 大介 氏

今後のうごき

【12月25日現在】

1月	
12	金 議員会 幹事会(新年会)
16	火 女性会 1月例会(新年会)
17	水 金融個別相談 経営相談
18	木 第5回 おもてなし英会話講座(全10回)
20	土 銭亀沢地区青年部 平成29年度視察研修(~1/21)
24	水 発明相談

25	木 第6回 おもてなし英会話講座(全10回) 青年部 新年交礼会
26	金 法律相談
2月	
1	木 第7回 おもてなし英会話講座(全10回)
7	水 銭亀沢支所 平成30年新年交礼会
8	木 第8回 おもてなし英会話講座(全10回)
11	日 第212回 珠算能力検定試験



Hako
Dake
Hall



ハコダケホール
(多目的ホール)

函館空港での「お食事・おみやげ」は
ポルポス



売店ポルポス



レストランポルポス

函と館
HAKO TATE



土産ものや「函と館」



函館空港ビルディング株式会社

代表取締役社長 水島 良治

〒042-0952 北海道函館市高松町 511 番地 函館空港内
TEL 0138-57-8881 (代表) FAX 0138-57-8088

第59回 優良商工 従業員表彰式

第59回優良商工従業員表彰式を去る11月28日、受彰者をはじめご来賓や事業主等150名の出席をいただき、ホテル函館ロイヤルにおいて開催しました。

式典では、久保会頭より「今年は北海道新幹線開業の昨年と比べ、観光施設の入込数等一部に減少がみられたが、こうした時期だからこそ、人材への投資が重要で、企業、そして、従業員のひとりひとりが函館経済発展のため職務に精励していただきたい」とこれまでの社業発展への労いととともに励ましの言葉がかけられ、受彰者170名を代表して(株)松本組井口 隆文さんから「本日の栄誉を忘れず、初心に帰り研鑽を重ねたい」と謝辞が述べられました。その後は、記念撮影、祝賀会等が行われ盛会裡に終了しました。

なお、永年に亘り地域経済を支え、企業発展のために努力を重ねてこられた皆様に心より敬意を表し、全受彰者をご紹介します。



■ 勤続40年以上 (2名)

(敬称略)

氏名	事業所名
井口 隆文	株式会社 松本組

氏名	事業所名
藤原 寿貴美	北海道乳業 株式会社

■ 勤続30年以上 (15名)

氏名	事業所名
阿部 寿雄	株式会社 今井工務店
大坂 紳一	株式会社 エスイーシー
白鳥 昇	株式会社 エスイーシー
小野寺 則行	株式会社 エスイーシー
斉藤 禎之	株式会社 エスイーシー
芳賀 貴広	株式会社 エスイーシー
米谷 耕二	株式会社 エスイーシー
芳賀 文恵	株式会社 エスイーシー

氏名	事業所名
古城 企公男	株式会社 エスイーシー
天野 裕広	株式会社 五島軒
亀井 忠司	原工業 株式会社
山本 宇吉	株式会社 布目
山田 真一	株式会社 布目
宮崎 みゆき	株式会社 函館丸井今井
池田 祐美子	函館環境衛生 株式会社

■ 勤続20年以上 (84名)

氏名	事業所名
紺野 和明	株式会社 道水
加藤 邦基	株式会社 二本柳慶一建築研究所
石塚 愛典	函館運搬機整備 株式会社
佐々 聖	株式会社 魚長食品
川端 理奈	株式会社 魚長食品
和田 ルリ子	株式会社 マルカツ興産
加藤 大育	道南清水サッシ 株式会社
谷内田 周治	有限会社 ラッキーピエログループ
菅野 智子	有限会社 ラッキーピエログループ
西山 智行	及能 株式会社
中谷 忍勝	株式会社 トーショウビルサービス
赤川 篤史	株式会社 エスイーシー
葛西 賢博	株式会社 エスイーシー
小室 賢博	株式会社 エスイーシー
明石 邦博	株式会社 エスイーシー
百瀬 大	株式会社 エスイーシー
種田 修	株式会社 エスイーシー
松川 英嗣	株式会社 エスイーシー

氏名	事業所名
五十嵐 正弘	株式会社 エスイーシー
青山 卓司	株式会社 エスイーシー
浅田 浩志	株式会社 エスイーシー
石澤 由美	株式会社 エスイーシー
岡田 幸彦	株式会社 エスイーシー
辻 雅晴	株式会社 エスイーシー
藤内 禎治	株式会社 エスイーシー
橋本 莞爾	株式会社 エスイーシー
松村 憲悦	株式会社 エスイーシー
松本 順二	株式会社 エスイーシー
山畔 憲二	株式会社 エスイーシー
山上 しのぶ	株式会社 エスイーシー
有馬 岳史	株式会社 エスイーシー
小澤 肇	株式会社 エスイーシー
金澤 和也	株式会社 エスイーシー
佐藤 基樹	株式会社 エスイーシー
齋藤 勝	株式会社 エスイーシー
笹島 孝	株式会社 エスイーシー

氏名	事業所名
澤岡 弘一	株式会社 エスイーシー
渋谷 康史	株式会社 エスイーシー
清野 征宏	株式会社 エスイーシー
瀧川 勝人	株式会社 エスイーシー
寺崎 守人	株式会社 エスイーシー
堀川 雅博	株式会社 エスイーシー
三好 雅人	株式会社 エスイーシー
宮崎 智行	株式会社 エスイーシー
吉田 好孝	株式会社 エスイーシー
林 大輔	株式会社 エスイーシー
沢田 卓也	株式会社 エスイーシー
藤田 延介	株式会社 エスイーシー
工藤 高之	株式会社 エスイーシー
平賀 麗二	株式会社 函市作業組
佐久間 貴弘	ヤマダイ大作運輸 株式会社
梅田 健	ヤマダイ大作運輸 株式会社
澤口 友美	株式会社 YGフラッグシップ
残間 和也	函館トヨペット 株式会社
酒井 明美	株式会社 五島軒
曾根 明美	株式会社 五島軒
石岡 孝子	株式会社 五島軒
川村 亮一	株式会社 五島軒
工藤 真史	株式会社 五島軒
見澤 俊雄	株式会社 五島軒

氏名	事業所名
清瀬 斉	株式会社 エヌボシ・ノムラ
松永 裕行	株式会社 エヌボシ・ノムラ
野村 京司	株式会社 エヌボシ・ノムラ
秋本 吉弘	イフクロ建築板金商会
佐藤 美雪	東一函館青果 株式会社
田中 垂斗	東一函館青果 株式会社
見上 真子	西野会計 株式会社
村谷 栄子	株式会社 布目
田口 勝巳	株式会社 布目
渋谷 篤史	株式会社 布目
斉藤 栄国	北海道乳業 株式会社
小野 友哉	北海道乳業 株式会社
田村 正人	北海道乳業 株式会社
西村 祐樹	北海道乳業 株式会社
伊藤 義人	北海道乳業 株式会社
野坂 明弘	北海道乳業 株式会社
渡部 隆大	北海道乳業 株式会社
村屋 俊介	北海道乳業 株式会社
福原 大輔	北海道乳業 株式会社
平塚 浩子	北海道乳業 株式会社
福永 智代	五稜郭タワー 株式会社
岸田 博之	株式会社 アキヤマ
岩館 芳通	函館環境衛生 株式会社
三國 秋彦	函館環境衛生 株式会社

■ 勤続10年以上 (69名)

氏名	事業所名
菊地 剛司	株式会社 トヨタレンタリース函館
須藤 薫	原事務所
石田 桂一	エコー保険 株式会社
山田 大	みぞぐち事業 株式会社
工藤 孝仁	みぞぐち事業 株式会社
高橋 一正	株式会社 二本柳慶一建築研究所
中村 哲治	函館運搬機整備 株式会社
川崎 豊	道南食品 株式会社
足達 美紀子	道南食品 株式会社
竹内 貴美子	道南食品 株式会社
柿崎 千春	道南食品 株式会社
早瀬 千秋	道南食品 株式会社
瀬川 政春	株式会社 プラスターアラキ
笹森 由美子	くにや司法書士法人
高橋 尚弘	株式会社 マルカツ興産
大山 信也	株式会社 まるかつ水産
上貞 武士	株式会社 今井工務店
吉野 和昭	藤商事 株式会社
高柳 由美子	有限会社 ラッキーピエログループ
鈴木 貴子	有限会社 ラッキーピエログループ
井上 真斗	及能 株式会社
梅本 達郎	及能 株式会社
藤井 眞美	黒島総合事務所
富原 育美	黒島総合事務所
鈴木 守義	株式会社 トーショウビルサービス
山本 勝義	株式会社 トーショウビルサービス
川村 由美子	株式会社 トーショウビルサービス
柳原 幸則	ヤマダイ大作運輸 株式会社
寺島 学	ヤマダイ大作運輸 株式会社
豊浦 泰幸	ヤマダイ大作運輸 株式会社
鈴木 元	株式会社 山大
津田 洋	函館トヨペット 株式会社
首藤 美樹	函館トヨペット 株式会社
西村 祐美子	株式会社 五島軒
赤井 博史	株式会社 中山薬品商会

氏名	事業所名
保科 君枝	株式会社 中山薬品商会
佐々木 三男	原工業 株式会社
北越 昌彦	原工業 株式会社
成田 大樹	原工業 株式会社
佐藤 順亮	株式会社 菅製作所
古藤 智貴	株式会社 菅製作所
小谷 久美子	函館北栄 株式会社
高野 健	西野会計 株式会社
中村 孝之	西野会計 株式会社
大本 夕香	株式会社 布目
葛西 将也	株式会社 布目
宮アナマリフローレンス	株式会社 布目
田中 信幸	北海道乳業 株式会社
濱塚 麻美	北海道乳業 株式会社
菊地 一弘	北海道乳業 株式会社
釜谷 直嗣	北海道乳業 株式会社
坂本 優子	北海道乳業 株式会社
武田 幸大	北海道乳業 株式会社
泉 大輔	北海道乳業 株式会社
高田 幸恵	五稜郭タワー 株式会社
池淵 友未	五稜郭タワー 株式会社
山岸 有理	五稜郭タワー 株式会社
山口 紘志	函館エヌ・デー・ケー 株式会社
三好 正浩	函館エヌ・デー・ケー 株式会社
猪又 靖史	函館エヌ・デー・ケー 株式会社
新保 謙司	函館エヌ・デー・ケー 株式会社
坂本 勲	函館エヌ・デー・ケー 株式会社
西里 希望	株式会社 北食
横田 久美子	株式会社 北食
柳沢 幸寿	成沢機器 株式会社
田中 俊介	成沢機器 株式会社
麓森 香奈	成沢機器 株式会社
七崎 直人	山三 伊藤商事 株式会社
七崎 博紀	山三 伊藤商事 株式会社

中小企業相談所だより

金融

経営改善

税務

労務

法務

新規創業

取引照会

情報化

環境対策

などでお悩みはございませんか? どんなことでもお気軽にご相談ください

がんばる
経営、応援
します!

マル経融資

貸付限度額

2,000万円



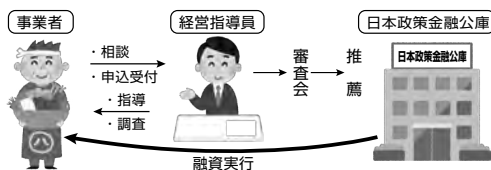
マル経融資制度は、経営改善を図ろうとする小規模事業者をバックアップするため、本所が日本政策金融公庫に推薦し、**無担保・無保証人・低利**で融資する制度です。

金利 **1.11%** (平成29年11月11日現在)

返済期間 運転 **7年** (うち据置1年)
設備 **10年** (うち据置2年)

会議所スタッフ(経営指導員)が決算書などを基に融資相談を行い、審査に向けた推薦書を作成いたします。

融資実行まで日数がかかりますので、お申込みは余裕を持ってお早めをお願いいたします。まずは本所<Tel 23-1181>あて「マルケイの件で」とお電話ください。



◎ご利用にあたっては下記の条件を満たしていることが必要です。

- ★従業員20人以下(但し商業・サービス業は5人以下)
- ★事業実績が1年以上あり、函館市内に事業所のある方
- ★期限の到来した納税を完了されている方

イカの加工原料不足・価格高騰等により影響を受けている水産食料品製造業者への『利子補給制度』期間延長のご案内

近年のイカ漁の極端な不調による原材料不足・価格高騰、売上減など、本所会員事業所への深刻な影響を踏まえ実施しております。

対象者

函館商工会議所会員事業所であり、函館市中小企業融資制度の「一般資金」及び「小口ファイト資金」において、イカの加工原料の不足・価格高騰等により影響を受けたことによる優遇利率の適用を受け、借り入れをされた事業者

補助対象部分

優遇利率の適用により借り入れた「一般資金」、「小口ファイト資金」の月毎の支払利子1~12回目までの部分。
※但し、1企業につき当制度の利用は1回まで。補助上限額20万円

※対象となる函館市中小企業融資制度(太字が優遇利率)

資金名	用途	融資限度額	融資期間(据置期間)	融資利率(固定金利)	保証協会信用保証
一般資金	運転	4,000万円	10年以内(2年以内)	1.1%以内 ⇒ 0.6%以内	保証付き
	設備	6,000万円	15年以内(3年以内)	10年以内 1.1%以内 ⇒ 0.6%以内	
				10年超 1.5%以内 ⇒ 1.0%以内	
小口ファイト資金 (小規模事業者向け)	運転設備	1,250万円	10年以内(1年以内)	0.8%以内 ⇒ 0.3%以内	小口零細企業保証付き

※取扱金融機関 市内銀行・信用金庫・商工信用組合 本支店

取扱期間

平成31年3月31日まで(期間を延長しました)

手続きについて

借り入れをされた後、下記の必要な書類を本所にご提出下さい。

- ①所定の「交付申請書」(融資実行後に対象事業者の本所から郵送いたします)
- ②償還表(返済予定表)(写)

お問合せ先 経営支援課 Tel 23-1181

～ 事業主の皆様へ ～

個人住民税(道・市民税)は 特別徴収で納めましょう

個人住民税の特別徴収とは

事業主(給与支払者)による所得税の源泉徴収と同じように、従業員(納税者)に代わり、毎月の給与から個人住民税を天引きし、翌月10日までに納入いただく制度です。

特別徴収事務の流れ



- ①事業主→函館市 : 給与支払報告書の提出【1月31日まで】
- ②函館市→事業主 : 特別徴収税額の通知【5月31日まで】
- ③事業主→従業員 : 特別徴収税額通知書の配付
- ④従業員→事業主 : 給与差し引き【6月から翌年5月までの給料日】
- ⑤事業主→函館市 : 税額の納入【翌月10日まで】

特別徴収の義務

「所得税を特別徴収しているが個人住民税は特別徴収していない」ということはありませんか？所得税の源泉徴収義務のある事業主は、特別徴収義務者として個人住民税を特別徴収していただく義務があり、原則として事業主や従業員の意思で特別徴収するかどうかを選択することはできません。

事業主の方の税額計算は必要ありません

個人住民税の税額計算は、前年中の所得に対して市町村が計算するため、所得税のように事業主が計算する必要はありません。

特別徴収を始めるには

事業主の方は、毎年1月31日までに、市町村へ従業員の方の給与支払報告書(総括表・個人別明細書)を提出いただいています。特別徴収を開始する場合は、給与支払報告書総括表の報告人員欄の「特別徴収」欄に、個人住民税を給与から引く(特別徴収を行う)人数を記入して下さい。また、給与支払報告書(個人別明細書)は、特別徴収者と普通徴収者に分けて提出して下さい。

お問合せ先 函館市財務部税務室 市民税担当 TEL0138-21-3211, 3217, 3218

個別専門相談 ご案内 無料

相談は事前予約制となっておりますので、電話23-1181にご予約願います。

法律相談

法律に関わるお悩みごとについてのご相談
実施日/1月26日(金) 13:00~16:00
相談員/弁護士 堀田 剛史氏

金融個別相談

低利な融資制度についてのご相談
実施日/1月17日(水) 10:00~12:00
相談員/日本政策金融公庫函館支店
国民生活事業担当者

保証協会個別相談

信用保証制度についてのご相談
実施日/2月13日(火) 10:00~16:00
相談員/北海道信用保証協会
函館支店担当者

発明相談

特許・商標などの出願・活用についてのご相談
実施日/1月24日(水) 11:00~16:00
相談員/英知国際特許事務所
所属弁理士

経営相談

経営上の様々な課題についてのご相談
実施日/2月14日(水) 13:00~16:00
相談員/公認会計士 鎌田 直善氏



無料 発明・商標相談

毎月第4水曜日 13:00~16:00 函館商工会議所にて(9月及び1月を除く)
函館の皆様と共に47年…私たちが皆様からのご相談にお答えします

特許業務法人 英知国際特許事務所

所長弁理士 岩崎 孝治	所長代理弁理士 七條 耕司	副所長弁理士 小橋 立昌	弁理士 鈴木 康裕
意匠部長弁理士 関口 剛	弁理士 塩野入 章夫	弁理士 紀田 馨	国際部長弁理士 田口 滋子
商標部長弁理士 岩崎 良子	特別顧問弁理士 細井 貞行	管理部長 菅野 公則	特別顧問 岡本 清秀

【東京本部】〒112-0011 東京都文京区千石4-45-13
【虎ノ門サテライト】TEL: 03-6206-6479
【帯広・仙台・山形・神奈川・浜松・名古屋・大阪各支部】

TEL: 03-3946-0531 (代) FAX: 03-3946-4340
URL: <http://www.eichi-patent.jp>

確定申告会場開設期間等のお知らせ

申告書の作成には時間がかかりますので、なるべくお早めにお越しください。

なお、会場の混雑状況により、受付を早めに締め切ることがあります。

※確定申告書の作成にあたっては、復興特別所得税の記載漏れにご注意ください。



会場内にはコピー機がありませんので、関係書類のコピーが必要な場合は、あらかじめご用意ください。

期 間 平成30年 **2月16日(金)～3月15日(木)** 午前9時～午後4時

2月15日(木)以前は、確定申告会場を開設しておりません。確定申告のご相談は、申告会場を開設する2月16日(金)以降にお越しください。

また、申告に関するご質問や必要な書類のご確認などは、お電話でも問い合わせることができます。

※会場の混雑状況により、受付を早めに締め切ることがあります。

※土曜・日曜・祝日は閉庁のため受付なし。

会 場 函館税務署 (中島町37番1号)

お問合せ 函館税務署 ☎0138-31-3171

中小企業経営に関するご相談は

中小機構北海道 函館オフィスへ!

さまざまな課題解決のためのワンストップサービス拠点です!



まずはお気軽にお問合せください。

専門家による無料経営相談実施中!
毎月第2金曜日

詳細はインターネットで

中小 北海道

中小企業基盤整備機構 北海道本部

〒060-0002 札幌市中央区北2条西1-1-7
ORE札幌ビル6F
TEL 011(210)7470

中小企業基盤整備機構 函館オフィス

〒040-0063 函館市若松町7-15
函館商工会議所ビル2F
TEL 0138(24)6600



新入会員ご紹介

パサー ジュ (株)Passage

代表者/久末 結佳
住 所/函館市田家町12-16
電話番号/0138-46-8023

医療用ウィッグ、術後下着の製作販売をはじめ、美容業として皆様のQOL※向上のお手伝いをさせていただきます。

また、官民一体となりがん対策を推進する「北海道がん対策サポート企業等登録制度」に登録しております。

※QOL = Quality Of Life、人生の内容の質や社会的にみた生活の質を表す言葉



アップスタートカンパニー (有)UP.START.COMPANY

代表者/佐藤 将道

焼肉物語 牛若

住 所/函館市本町10-9 藤ビル1階
電話番号/0138-56-5454



良質な肉、そして、調理法や食べ方にもこだわっております。「人生と云う物語に最高の焼肉を」

法務局からの お知らせ

不動産や会社・法人の登記事項証明書等は
オンラインによる請求がお得です!

「かんたん証明書請求」による登記事項証明書(不動産, 会社・法人)の請求

窓口請求
600円



オンライン請求
480円(窓口受取)
500円(郵送受取)
※普通郵便料金含む

「かんたん証明書請求」については

登記ねっと

検索

印鑑証明書

窓口請求
450円



オンライン請求
390円(窓口受取)
410円(郵送受取)
※普通郵便料金含む

会社の電子証明書は、国・地方公共団体等に対する多くのインターネットによる申請・届出の手续に利用することができます。



※印鑑証明書の場合、「かんたん証明書請求」による請求はできません。

電子証明書を取得の上、「申請用総合ソフト」のダウンロードが必要になります。

電子証明書については [法務省 電子証明](#)

検索

「申請用総合ソフト」については [登記ねっと](#)

検索

お問合せ先 函館地方法務局登記部門 0138-23-9530

事業主の実務知識をQ&A方式でわかりやすく解説!!

最新

会社経営実務の手引

会社経営の実務知識を集大成

経営 法律 税金 労務管理 社会保険 登記

など企業運営のポイントをわかりやすく解説していますので、幅広くご利用いただける内容になっています。

編集

会社経営実務研究会

加除式・B5判・全1巻・総頁1,810頁
本体価格11,000円+税 送料実費

■加除式書籍は、今後発行の追録(代金別途)と併せてのご購入となります。



新日本法規出版

0120-089-339 受付時間 8:30~17:00 (土・日・祝日を除く)

ホームページ <http://www.sn-hoki.co.jp>

新日本法規 Web で 検索

E-mail eigy@sn-hoki.co.jp

あけまして おめでとうございませう



確定申告書

青色決算書



所得税申告は
3月15日まで

消費税申告は
4月2日まで

— 今年も早期提出を目指しガンバリませう —

お健やかに新春をお迎への事とお慶び申し上げます。
迎える平成30年も中小企業者にとって厳しい年となり
そうですが皆様と共に研鑽しあい励ましあい少しでも良
い年にいたそうと努力してまいる所存です。

変らぬご指導、ご支援をお願い致します。

平成30年 元旦

〒040-0001 函館市五稜郭町16番13号

函館青色申告会

会長 馬場 哲也
役員 職員 一同

電話 (0138) 55-3271 番
F A X (0138) 55-9929 番



JTB 感動のそばに、いつも。

お問い合わせは

JTB北海道函館支店まで
TEL: 0138-56-1711

特別協賛
株式会社ジェーシービー

JCB
世界にひとつ。
あなたにひとつ。

人、夢、祭、そして感動

沖縄連続開催35年記念公演

社の賑い沖縄

MORI NO NIGIWAI

Brand new world ~島の新風~

琉球芸能と島唄が創り出すかつてないパフォーマンス
感動のエンターテインメントステージ!

JTBオリジナルイベント

《第131回》2018.1月20日土・21日日



特別出演 **宮沢和史**
(完THE ROOM)

■第1回公演 / 開場11:30 開演12:30

■第2回公演 / 開場15:00 開演16:00

会場: 沖縄コンベンションセンター展示棟 (宜野湾市)

●各回約75分の公演時間となります。
●写真はイメージです。実際の演目とは異なる場合がありますのでご了承ください。
●開演時間・出演団体・演目は変更となる場合があります。予めご了承ください。

■主催: 株式会社 ジェイティービー・株式会社 JTB沖縄

■協賛: JTB協定旅館ホテル連盟

JTB協定旅館ホテル連盟沖縄支部連合会・JTBレキオス会

■後援: 沖縄県・(一財)沖縄観光コンベンションビューロー

■協力: (一財)沖縄美ら島財団

■特別協賛: 株式会社ジェーシービー

■作・構成・演出: 鷹の羽 辰昭



JTBホームページ
「社の賑い」にて
前回公演の動画を
放映中!

青森商工会議所会員事業所のご紹介

青森商工会議所会報『かけはし11月号「商工プラザ」』より会員事業所の取り組みを紹介します。

商工プラザ

〔(株)内海青果〕

取締役専務 内海 久香さん



創業103年。卸業の知恵生かし「アオベジ」直営店オープン

大正2年に青森市役所向かいに屋号「八百一」を掲げて創業。時代の変遷に連れ、小売りから現在の卸売業へと業態を変え、野菜一筋103年。「屋号に込めた『八百屋で一番になる』の思いは今も引き継がれています。安心・安全はもとより新鮮で美味しい野菜をお届けします」。百年以上続く老舗の矜持をこう口にする。

平成2年に筒井八ツ橋に移転・新築、同20年に株式会社移行に伴い、現社名に変更した。同社は青森市産の伝統野菜や西洋野菜を全国に本格流通させようという「あおり魅力野菜プロジェクト」（通称「アオベジ」）に参画。その販売拠点となる直営店「ベジタブルショップ・ウツミ」を今年7月オープンさせた。「アオベジのブランド名を全国に広めるための足掛かりとしたい。ここに来ればヨーロッパの珍しい野菜や新品種が地元にも手に入ります」とPR。販路を確保することで同プロジェクトに取り組む農家を全面バックアップする一と意欲的。

一見、ブティックかと思わせるおしゃれな雰囲気。に包まれた店内には、青森市で百年以上前から栽培されているという伝統野菜「筒井紅かぶ」「笹石かぶ」や同市の畑で育った西洋野菜「バターナッツかぼちゃ」「カーリーケール」「ラディッキオ」「ロマネスコ」など百種類以上が並ぶ。リンゴ、長芋、コメ（県産米新品種「あさゆき」）のほか、食用バラなど県外の珍しい農産物や加工品も販売されている。野菜ソムリエの資格を持つ内海明穂常務ら専任スタッ



「青森で栽培される伝統野菜や西洋野菜を全国に流通させたい」と意気込む内海専務④と明穂常務

フが厳選した旬の品を、遠くは下北や県南からも買い求めにやって来る。馴染みのない野菜を前に食べる方を尋ねる客に対応するため、調理法などレシピを付けて普及に力を入れる。

市の「新ビジネスチャレンジャー」に認定、その助成金を活用してカフェの開設を準備中。「お茶を飲みながら、ゆっくりと時間が流れる中で西洋野菜をじっくり品定めしてほしい」。

県民の野菜摂取量は男女ともに国が呼び掛けている一日の基準を下回っている。「平均寿命が最下位の本県は野菜の摂取量が起因という分析もある。野菜への関心を高め、子供からお年寄りまで野菜をたっぷり食べてもらえるような環境づくりに寄与したいですね」。野菜を通して短命県返上を呼び掛けた。



Colors in Future

龍文堂印刷株式会社

URL: <http://www.ryubun-do.co.jp/>

Email: info@ryubun-do.co.jp

〒040-0022 函館市日乃出町28番2号

TEL (0138) 53-2231(代) FAX (0138) 53-4355

道南縄文文化推進協議会

賛助会員募集

世界遺産登録をめざして

当協議会は大船遺跡や垣ノ島遺跡が構成資産となっている「北海道・北東北の縄文遺跡群」を人類共通の貴重な宝として未来に残すため、世界文化遺産登録を目指しています。

登録実現のためには、地域の気運を高め、その熱意を国内外に示していくことが大切です。

会の趣旨にご賛同の上ご入会頂き、縄文文化の魅力を多くの人にPRし、みんなの力で世界文化遺産登録を実現させましょう！

対象 協議会の活動を支援して下さる個人の方

入会金 1名につき**1,000円**

特典 ●函館市縄文文化交流センターの入館料が、
賛助会員証をご提示で、**無料**になります
●ピンバッジを1個差し上げます

※特典は都合により変更終了する場合がございます

**年会費
無料**

折込チラシ同封

入会をご希望の方は同封の折込
チラシをご参照ください



道南縄文文化推進協議会

事務局 函館商工会議所内

〒040-0063 函館市若松町7-15 TEL 0138-23-1181

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

退職金の準備を
中小機構が
お手伝いします

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能

契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください

小規模企業共済

検索

www.smrj.go.jp/kyosai/skyosai/index.html

TEL:050-5541-7171 (共済相談室)

中小機構

中小機構は経済産業省所管の独立行政法人です

